

# あゆみ

Vol.51 No.1

50周年特別記念号  
平成27年9月30日



# あゆみ Vol.51 No.1 50周年特別記念号

巻頭言 公益社団法人存続への改革模索について

(公社)名古屋市獣医師会 会長 荻曾敏之……………	1
名古屋市獣医師会 創立50周年式典・祝賀会 ……………	3
名古屋市獣医師会会員名簿一覧 ……………	14
会員寄稿	
パワー・スポット 三浦隆……………	21
協賛広告 ……………	24
編集後記 ……………	31

---

---

## 表紙写真 「クマタカ」(牧の池どうぶつ病院 鈴木克弥先生)

獲物を求めて飛び立つクマタカの勇姿です。

森林生態系の頂点に君臨するため「森の王者」とも呼ばれており、我が国では縁起の良い生き物のひとつとされています。深い森の中でキツネやヘビなどを捕食しますが、時にはニホンカモシカなどの大型哺乳類を襲う事もあります。

クマタカが生息する為には餌となる生物が多種多様な生態系が必要ですが、近年ではこのような環境が激減しており、今まで以上に自然林の保全が求められています。

今回は50周年の記念ということもあり、未来へ向って羽ばたく名古屋市獣医師会を、クマタカが大空へ飛翔していく姿で表現してみました。

表紙題字 故 芝田松太郎氏  
(名古屋市獣医師会 元会長)

## 公益社団法人存続への改革模索について

公益社団法人 名古屋市獣医師会  
会長 荻曾敏之

国の公益社団法人改革により本会は平成23年度より公益社団法人に移行し、早くも5年目の事業年度を迎えました。この認定申請にあたっては公益目的事業として定めた公①(公衆衛生)公②(動物愛護)にある程度余裕を持った繰越金を基にスタートしました。しかしながらこの4年間毎年赤字決算を継続した結果、繰越金が底をついてきたのが現状で避妊去勢手術事業費等の大きな支出時にはやり繰りに苦勞するようになってきました。毎年の総会で会計担当理事より説明しているように、公益社団法人には下記のような遵守要件があり、公益目的事業の中でいくら節約しても赤字必須で繰越金を留保できないことになっている以上、将来に向けて何らかの対策が必要と考えます。

### 公益社団法人の遵守要件

- 公益目的事業の事業比率が50%以上であること
- 各公益目的事業は会費等の繰入を含めて収支相償(赤字)であること
- 会費の50%以上を公益目的事業に繰り入れること
- 収益事業(共益事業を含む)の収益の50%以上を公益目的事業に繰り入れること

### 収支改善に向けての対策

- 公益目的事業②の収支を極力改善し、会費投入額を削減へ
- 公益目的事業の赤字を十分補填できる収益事業の確保
- 公益目的事業に繰入可能な法人会計に十分な留保維持

27年度中の対策としては、先の総会で積立金取崩を承認いただきましたので、今年度中には法人会計を経由して公①公②の繰越金補填のために繰入する補正予算を追加提案することを検討しています。

さらにその先に向けて法人の安定維持のためには、まず狂犬病予防集合注射中心の公①に関してはこの会計区分の中で引き続き相償を図っていくことしかないと思われます。しかし救急獣医療中心の公②に関しては、今現在手術会費のほぼ全額を投入したうえで赤字になっているため、夜間および動愛事業の収支状況を見直し会費繰入額を削減し、その分共益会計に留保できるような方向を模索すべきではないかと考えます。もちろん共益会計に残った黒字分は、収益会計の収益と合わせて50%を公益共通に繰り入れることとなりますが、残り50%は共益会計に留保する結果となります。それと同時に現状では公益事業比率は85%以上を確保していますので、新規事業としてある程度収益率の高い3,000～4,000万円程度の共益又は収益事業を導入できれば、70%以上の事業比率が維持でき、尚且つ法人全体の損益を今より好転させることが可能になるのではと考えます。但しこれらは、理論上で可能な話であって実際にはすぐに収益率の高い事業を持てるわけではなく、絶えず各会計の細部の見直しを継続して赤字幅の縮小に努めることも重要と考えます。

そうした結果の到達点としてまずは、正味財産増減計算書内訳表において遵守要件を堅持しつつも法人全体の正味財産増減計算書(損益)の経常増減をプラスに持っていくことが法人存続への最優先課題ではないかと考えますので、会員はじめ関係団体の皆様には今後とも引き続きのご支援ご協力をお願い申し上げます。

# 名古屋市獣医師会 創立50周年式典・祝賀会



平成27年5月31日(日)  
午後4時30分より  
名古屋マリオットアソシアホテル

## 受付風景



## 記念式典 開会の辞

❖ 創立50周年記念式典祝賀会実行委員会 委員長  
公益社団法人 名古屋市獣医師会 副会長 三浦春水



## 主催者挨拶

❖ 公益社団法人 名古屋市獣医師会 会長 荻曾敏之





# 御 来 賓



〈敬称略〉



(公社)日本獣医師会 会長  
藏内 勇夫



(公社)東京都獣医師会 会長  
村中 志朗



(公社)仙台市獣医師会 会長  
大草 潔



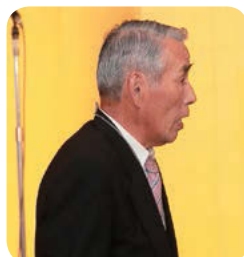
(公社)埼玉県獣医師会 会長  
高橋 三男



(一社)長野県獣医師会 会長  
宮澤 宏



(公社)岐阜県獣医師会 会長  
石黒 利治



(公社)静岡県獣医師会 会長  
大場 孝尙



(公社)愛知県獣医師会 会長  
土屋 孝介



(公社)滋賀県獣医師会 会長  
柴山 隆史



(公社)京都市獣医師会 会長  
森 尚志



(一社)堺市獣医師会 会長  
泉谷 泰弘



(公社)神戸市獣医師会 会長  
中島 克元



(公社)神戸市獣医師会 副会長  
物延 了



(公社)広島県獣医師会 理事  
川野 悦生



(公社)日本動物病院協会 副会長  
原 大二郎



名古屋市議会議員  
横井 利明



名古屋市議会議員  
藤田和秀



愛知県農林水産部畜産課 課長  
澤崎裕晃



名古屋市健康福祉局 副局長  
山田茂夫



名古屋市健康福祉局 参事  
池田功人



名古屋市健康福祉局食品衛生課 動物愛護管理担当主幹  
村松智恵子



名古屋市健康福祉局食品衛生課 獣医師係長  
横井伸行



名古屋市東山動物園 園長  
橋川央



名古屋市動物愛護センター 所長  
石川登紀子



(公社)愛知県畜産協会 常務理事  
吉田真



社会福祉法人中部盲導犬協会 副施設長  
加藤浩司



社会福祉法人日本介助犬協会 常任理事  
高柳友子



(公社)日本愛玩動物協会 愛知県支所支所長  
山本厚



国立大学法人岐阜大学 名誉教授  
工藤忠明



富島・小川法律事務所  
富島照男



税理士法人名南経営 代表  
吉田勤



税理士法人名南経営 公認会計士  
石川修身





## 御来賓祝辞



〈敬称略〉

名古屋市健康福祉局 副局長 山田茂夫

(公社)日本獣医師会 会長 藏内勇夫



名古屋市議会議員 横井利明

名古屋市議会議員 藤田和秀



## 表彰



愛知県知事表彰（2名） 荻曾敏之 三浦春水



左：荻曾氏

右：三浦氏



名古屋市長表彰（9名中5名出席）

山田公造  
高取勝良

市川博信  
岩本篤司

伊藤直行  
小川幸哉

浅沼謙治

長屋好昭

水野光康



伊藤氏



市川氏



小川氏



高取氏



浅沼氏

名古屋市健康福祉局局长表彰（12名中10名出席）

星野準明  
柴田恵美子

清水美雄  
鈴木直弘

座馬忠一  
鷲塚 章

森島隆司  
酒井直治

中川 操  
小島健太郎

成田隆信  
大藪一雄



座馬氏



森島氏



中川氏



成田氏



柴田氏



鈴木氏



鷲塚氏



酒井氏



小島氏



大藪氏

公益社団法人 日本獣医師会会長表彰（1名） 三浦 隆



公益社団法人 名古屋市獣医師会会長表彰（7名中4名出席）

成田至孝 飛田泰男 柴田博人 湯木正史 土井 収 菅沼英人  
保田恭志



湯木氏



土井氏



菅沼氏



保田氏

公益社団法人 名古屋市獣医師会会長感謝状（顧問）

税理士法人名南経営 富島・小川法律事務所



富島・小川法律事務所 富島氏



名南経営 吉田氏

公益社団法人 名古屋市獣医師会会長感謝状(会員) (11名中7名出席)

小島健治 下郷郁雄 立松 誠 説田道明 安藤将博 水野雅之  
鈴木克弥 山岡新生 岡田 茂 児玉順子 寺門俊博



小島氏



安藤氏



鈴木氏



山岡氏



岡田氏



児玉氏



寺門氏



祝賀会 乾杯



〈敬称略〉

公益社団法人 東京都獣医師会 会長 村中志朗



公益社団法人 名古屋市獣医師会会長感謝状(企業)

日本ヒルズコルゲート株式会社 プロフェッショナルカスタマー ディベロップメント本部  
バイエル薬品株式会社 株式会社TAC設計室 有限会社ランタック  
ゾエティス・ジャパン株式会社 株式会社アスコ アニコム損害保険株式会社  
株式会社インターベット 共立製薬株式会社 CA名古屋営業所  
株式会社クレディセゾン 東海支社  
DSファーマアニマルヘルス株式会社 アニマルサイエンス部  
中北薬品株式会社 日本全薬工業株式会社 名古屋事業所  
株式会社ファイネス 長楽寺動物霊園 慈妙院動物霊園  
日生研株式会社 株式会社微生物化学研究所  
アイデックスラボラトリーズ株式会社  
株式会社ビルバックジャパン



アスコ 小林氏



# 祝 宴



〈敬称略〉

## ギネス認定紹介 長寿ためき 中村昌弘



## 余興 オーボエとハープのアンサンブル 三宅百合子(ハープ) 寺島陽介(オーボエ)







## 閉会の辞

公益社団法人 名古屋市獣医師会 副会長 小川幸哉



# 名古屋市獣医師会会員名簿一覧



千種  
岩本 篤司  
覚王山獣医科病院  
入会年 昭和62年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



千種  
原 遠  
原獣医科病院  
入会年 平成9年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



東  
小林 祐介  
高岳動物クリニック  
入会年 平成22年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



北  
酒井 直治  
さかい動物病院  
入会年 平成9年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



千種  
金本 勇  
茶屋ヶ坂動物病院  
入会年 昭和41年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



千種  
水野 景介  
東山動物病院  
入会年 平成19年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



東  
副会長  
三浦 春水  
エム動物クリニック  
入会年 平成3年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



北  
大崎 龍也  
動物の病院中村獣医科  
入会年 平成25年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



千種  
杉方 保毅  
希望ヶ丘動物病院  
入会年 昭和55年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



千種  
水野 雅之  
水野獣医科病院  
入会年 平成14年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



東  
水野 光康  
水野動物病院  
入会年 昭和54年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



北  
飛田 泰男  
黒川動物病院  
入会年 平成4年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



千種  
理事  
原 晋一郎  
あい動物クリニック  
入会年 平成元年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



東  
小島 健治  
小島獣医科病院  
入会年 平成7年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



北  
齋藤 正則  
上飯田動物病院  
入会年 平成8年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
青山 芳夫  
青山獣医科医院  
入会年 昭和44年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

アイコン  
説明

中部 中部大会プロジェクト  
情報 情報公開委員会  
狂注 狂犬病予防集注注射対策委員会

認定 動物看護士認定委員会  
動フェ 動物フェスティバル実行委員会  
動看 動物看護士養成事業準備委員会

学術 学術委員会  
会館 会館運営委員会  
学校 学校飼育動物委員会

夜間 夜間診療所委員会  
動愛 動物愛護事業委員会  
福祉 福祉厚生委員会

H P ニーメディア委員会  
会誌 会誌委員会





西  
浅井 悠平  
コスモス動物病院  
入会年 平成22年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
伊藤 夏樹  
なつきどうぶつ病院  
入会年 平成18年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
伊藤 あゆみ  
なつきどうぶつ病院  
入会年 平成19年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
会長  
荻曾 敏之  
オギソ動物病院  
入会年 昭和63年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
小畑 茂  
おばたペットクリニック  
入会年 平成25年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
鈴木 正美  
名西どうぶつ病院  
入会年 昭和50年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
花之内 十美子  
今津ビワジマ獣医科  
入会年 昭和43年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
山岡 新生  
山岡獣医科医院  
入会年 平成16年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
山崎 翼  
名西どうぶつ病院  
入会年 平成25年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



西  
山田 浩司  
まんまる動物病院  
入会年 平成25年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中村  
伊藤 広孝  
ふあみりあ動物病院  
入会年 平成23年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中村  
久世 正士  
久世獣医科病院  
入会年 昭和44年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中村  
顧問  
駒崎 精彌  
駒崎獣医科病院  
入会年 昭和53年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中村  
顧問  
渡辺 泰夫  
渡辺獣医科病院  
入会年 昭和44年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中  
安藤 将博  
大井動物クリニック  
入会年 平成8年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中  
大藪 一雄  
おおやぶ動物病院  
入会年 平成18年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中  
兼松 敦  
バードクリニック アベス  
入会年 昭和40年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中  
後藤 淳  
栄どうぶつ病院  
入会年 平成25年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中  
清水 美雄  
清水動物病院  
入会年 昭和56年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



中  
高取 勝良  
つるまい動物病院  
入会年 昭和58年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



昭和  
安藤 重忠  
安藤ペットクリニック  
入会年 昭和49年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



昭和  
加藤 智行  
TON PETS CLINIC  
入会年 平成元年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



昭和  
玉井 康教  
桜山動物病院  
入会年 平成19年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



昭和  
夏目 里枝子  
夏目獣医科病院  
入会年 平成18年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



昭和  
長谷川 光洋  
ゴキソ愛犬病院  
入会年 昭和63年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



瑞穂  
小田橋 勝三  
小田橋動物病院  
入会年 昭和50年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



瑞穂  
神田 雅詮  
神田獣医科医院  
入会年 昭和50年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



瑞穂  
高市 英之  
ノアーズ動物病院  
入会年 平成5年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



瑞穂  
中村 昌弘  
獣医科中村病院  
入会年 昭和50年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



瑞穂  
松波 恒彦  
松波動物病院メディカルセンター  
入会年 昭和50年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



瑞穂  
松波 登記臣  
松波動物病院メディカルセンター  
入会年 平成23年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



理事  
鷲塚 章  
ワシヅカ獣医科病院  
入会年 平成9年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

アイコン  
説明

狂注 情報 中部  
狂注 情報公開委員会  
狂犬病予防集注射対策委員会

認定 動物看護士認定委員会  
動フェ 動物フェスティバル実行委員会  
動看 動物看護士養成事業準備委員会

学術 学術委員会  
会館 会館運営委員会  
学校 学校飼育動物委員会

夜間 夜間診療所委員会  
動愛 動物愛護事業委員会  
福祉 福祉厚生委員会

H P ニーメディア委員会  
会誌 会誌委員会

瑞穂



鷺塚 貞長  
ワシヅカ獣医科病院  
入会年 昭和40年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

熱田



副会長

小川 幸哉  
おがわ動物病院  
入会年 平成3年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



尾島 雅之  
はとり動物病院  
入会年 昭和55年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



小坂 智郎  
はとり動物病院  
入会年 平成25年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



柴田 博人  
中郷どうぶつ病院  
入会年 平成12年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



理事

柴田 恵美子  
中郷どうぶつ病院  
入会年 平成7年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



下山 幸利  
しもやま動物病院  
入会年 平成23年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



菅 沼 英人  
オリーブ動物病院  
入会年 平成12年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



滝本 豊  
グレンタ動物病院  
入会年 平成23年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



成田 至孝  
成田愛犬病院  
入会年 平成9年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



福田 猛志  
ふくだ動物クリニック  
入会年 平成21年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



山田 公造  
山田犬猫病院  
入会年 昭和51年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

中川



吉田 宏  
吉田獣医科中川病院  
入会年 平成2年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

港



理事

小島 健太郎  
小島獣医院  
入会年 平成13年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

港



児玉 順子  
こだま動物病院  
入会年 平成17年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

港



中川 操  
中川犬猫病院  
入会年 昭和58年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



港  
理事  
保田 恭志  
やすだ動物病院  
入会年 平成21年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



港  
湯木 正史  
湯木どうぶつ病院  
入会年 平成11年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



南  
市川 博信  
市川動物病院  
入会年 昭和51年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



南  
岡田 茂  
もみじ動物病院  
入会年 平成16年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



南  
塚田 勝彦  
塚田動物病院  
入会年 昭和50年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



南  
林 友一郎  
大江獣医科  
入会年 昭和58年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



守山  
加藤 満雄  
ノリタケ獣医科医院  
入会年 昭和50年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



守山  
桑原 康人  
クワハラ動物病院  
入会年 平成4年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



守山  
桑原 典枝  
クワハラ動物病院  
入会年 平成4年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



守山  
鈴木 直広  
すずむら動物クリニック  
入会年 平成5年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



守山  
立松 誠  
タテマツ獣医科  
入会年 平成16年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



守山  
日比 芳美  
日比獣医科クリニック  
入会年 平成2年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



緑  
大島 真  
もろの木動物病院  
入会年 平成23年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



緑  
下郷 郁雄  
滝ノ水動物病院  
入会年 平成5年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



緑  
説田 道明  
セツダ動物病院  
入会年 平成8年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



緑  
滝山 昭  
滝山獣医科病院  
入会年 昭和44年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

アイコン  
説明

中部 中部大会プロジェクト  
情報 情報公開委員会  
狂注 狂犬病予防集注射対策委員会

認定 動物看護士認定委員会  
動フェ 動物フェスティバル実行委員会  
動看 動物看護士養成事業準備委員会

学術 学術委員会  
会館 会館運営委員会  
学校 学校飼育動物委員会

夜間 夜間診療所委員会  
動愛 動物愛護事業委員会  
福祉 福祉厚生委員会

H P ニーメディア委員会  
会誌 会誌委員会



緑  
 圓谷 剛  
 徳重動物病院  
 入会年 平成24年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



緑  
 理事  
 土井 収  
 鎌倉台動物病院  
 入会年 平成11年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



緑  
 監事  
 成田 隆信  
 熊の前動物病院  
 入会年 平成元年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



緑  
 堀 宏允  
 堀犬猫病院  
 入会年 昭和48年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



緑  
 堀 成子  
 堀犬猫病院  
 入会年 昭和44年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



緑  
 森 典夫  
 森動物病院  
 入会年 平成元年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



緑  
 森島 隆司  
 みどり動物病院  
 入会年 昭和58年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



緑  
 森島 常統  
 みどり動物病院  
 入会年 平成23年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



名東  
 浅沼 謙治  
 浅沼獣医科医院  
 入会年 昭和53年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



名東  
 伊藤 直行  
 伊藤獣医科医院  
 入会年 昭和51年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



名東  
 岩田 寛剛  
 本郷動物病院  
 入会年 平成22年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



名東  
 加藤 巧  
 カトウ動物病院  
 入会年 昭和60年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



名東  
 座馬 忠一  
 東名動物病院  
 入会年 昭和58年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



名東  
 島田 隆幸  
 アガペー動物病院  
 入会年 平成25年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



名東  
 鈴木 克弥  
 牧の池どうぶつ病院  
 入会年 平成16年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



名東  
 寺門 俊博  
 てらかど動物病院  
 入会年 平成17年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
 動看 学術 会館 学校 夜間  
 動愛 福祉 H P 会誌



名東

監事

三浦 隆  
ミウラ動物病院  
入会年 昭和45年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



天白

柴田 裕  
野並どうぶつ病院  
入会年 平成24年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



天白

渡辺 仙一  
渡辺獣医科  
入会年 昭和53年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



名東

三岡 幸司  
貴船どうぶつ病院  
入会年 平成21年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



天白

鈴木 雅彦  
あいおい動物病院  
入会年 昭和49年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



名東

吉岡 修  
吉岡獣医科病院  
入会年 昭和49年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



天白

長屋 好昭  
長屋動物医療センター  
入会年 昭和58年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



天白

大島 太一  
たいち動物病院  
入会年 平成25年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌



天白

星野 準明  
星野動物病院  
入会年 昭和55年

中部 情報 狂注 認定 動フェ  
動看 学術 会館 学校 夜間  
動愛 福祉 H P 会誌

アイコン  
説明

狂注 情報 中部  
情報公開委員会  
狂犬病予防集台注射対策委員会

認定 動物看護士認定委員会  
動フェ 動物フェスティバル実行委員会  
動看 動物看護士養成事業準備委員会

学術 学術委員会  
学校 学術委員会  
学校 学校飼育動物委員会

夜間 夜間診療所委員会  
動愛 動物愛護事業委員会  
福祉 福祉厚生委員会

H P ニーメディア委員会  
会誌 会誌委員会

## パワー・スポット

三浦 隆



グランドキャニオン

アメリカ西部の大自然をバスで長距離を走り、代表的なグランド・キャニオン、GRAND CIRCLEの景勝地を回る。

今年は名古屋でも連日35度以上の猛暑が続く、台風の発生も多く、ペルー沖のエルニーニョで海水温が高い、世界的な異常気象が災害や不思議な事が起こる。

2015年8月2日、アリゾナ州のナバホ族の居留地に有る渓谷、アンテロープ・キャニオン(Antelope Canyon)にホテルから早朝に向かう。世界で最も愛好家に写真撮影されている。原野にナバホ族経営の3煙突の巨大火力発電所が見えて、収益と電力を供給している。広い駐車場とチケット売り場で手続きし、ナバホの青年のガイド兼ドライバーが案内する。古いボロボロのトラック荷台の座席に坐る。少し雨がパラッいては止む。天候は南に雨雲らしきが発生している。この地はナバホ族が管理する観光資源で世界中から多くの人が訪れる。川に降りる入口のゲートまで国道を走り、広い駐車場には観光客を運ぶ同じ色のトラックが並び、数台の古いトラックが止まっている。この先は自家用車で行けない大型バスも駐車している。この事業に多くのナバホ族の関係者が関わっている。ここから川床に降りて水の流れていない広い川幅で、細かい赤茶色の砂の川を上流に向かう。私達には都合よく、また環境に良いのか川砂が濡れていて前に雨が降ったようで砂ほこりが立たなかった。準備したマスク、防塵メガネが必要ない、所々ぬかるみで車が輪立ちを残していく、此の砂は超微細で間隙に入りカメラ機能を停止させる。中には車も機関部に砂が入り動かなくなってしまう。カメラを砂の上に落とさないように注意された。交通の量が多い。約1時間位走り、遠方に渓谷の入口の岩の割れ目がみえて車が待機している。グループで渓谷の割れ目に吸い込まれていく。入口で天候は雨が降って来た。列を作りナバホの青年ガイドに従い団体で行動する。中は場所によってすれ違うほどに狭い所があり、混雑の中で行きは景観をユックリと写真を撮ることが出来



アンテロープ

るが、折り返し地点の反対の渓谷の出口で青年ガイドがナバホの笛を演奏して、喝采を受けて客はチップをあげる。帰りは写真を撮らず早く出る。渓谷の中では光が射す所と暗居が続く。ポイント、ポイントでガイドにカメラを渡して絶景ポイントの光となめらか岩層を撮ってくれる。今日は天気が悪く残念に思う、それでも良い写真が撮れた。よく見る一筋の明るい陽光が射す渓谷を期待していた。

幸運なのは、直ぐこの後はCloseで渓谷の観光が出来なくて引き返す車が出る。雨が激しさを増してきた。Closeと云うのは遙か上流で雨が降ると予想もつかない鉄砲水となって流れ下る。今日は雨が降る不安定な天候であって、過去にフランスの若者11名が渓谷で鉄砲水の犠牲になっている。その日は渓谷にはほとんど雨が降っていない。

アンテロープ・キャニオンを一躍有名にした1枚の写真、渓谷に差し込む陽光の中に細かい砂塵が偶然舞い上がりそれがエンジェルの姿に見える。これだけで10million dollar以上の売上げを記録した。1枚の偶然な写真がカメラマンに幸運をもたらした。

この渓谷は、周囲の砂岩の浸食により何百年にも及ぶ地層を形成し、鉄砲水や風の浸食によるものと云われている。

ナバホ羊飼いの少女が迷い込んだ仔羊を探していて偶然にアンテロープ渓谷を見つけたと云う。

この天候がこの後に訪れた200km離れたモニュメント・バレーで再現する。有料ゲートから高台の広い駐車場があるセンターに入る。ここでナバホ族ガイド兼ドライバーのサファリーカーに分乗して行き、片言の日本語を連発して笑いを取る。ドライブ道路を数台のサファリーカーが走り、我々の行く手に青空の中に雷雲が立ちこめて来る。前から道路は濡れていて砂塵が舞い上がらない、微細な砂でマスクが普通なら絶対必要な雨の降らない乾燥地帯であるが、写真にはこれが良いのか分からない。

モニュメント・バレーの色も乾燥しているとオレンジ色、湿気を含むと赤茶色の重々しい姿をみせ、また、夕日など1日の陽光で変化する。

昔の映画の場面が目に浮かぶ程、テレビ画像でもこの景観は刷り込まれている。岩山の風景の写真を撮るのに本来の乾燥の台地でなく雲が掛かった景観ポイントに気が取られるが、雲行きがおかしくなり雨が降ってきた。それも雷雨で車にはホロが付いておらず、車を止めてナバホのガイドがシートを出してきた。前列と後列の全員でシートを掴み、それ被ることにした。回りは何も見えないが少しは雨が凌げる。このドライブは昼にナバホ族の料理が付いていて、その昼食を取る場所に日陰の屋根がある所で雨宿りと云うより雨に濡れながら地面は雨水が飛び、椅子でなく高いテーブルに坐っての食事でピザが金属食器で配られた。所々で雨漏りがするのが気になる。聖地に神がかりの雷鳴が響き稲妻が走り、モニュメント台地から滝になって大量の水が落ちてくる。地面がぬかるんで、雷鳴や帰りの道路は大丈夫なのか心配になってきた。ピザというよりメキシコのタコスに近い、ピクニックで他の車が運んで来て居て、雨に濡れながらの食事で動くことが出来ない、私は傘や雨具の用意は全くしてなかった。写真を撮るにもこの雷雨でモニュメント・バレーも霧に覆われる。ナバホ族の年配のガイドは台地から流れ落ちる滝を写真に撮っていて、今までになく珍しいと云っていた。時間と共に少しずつ雨足も収まってきた。これでは美味しいタコス(ナバホ料理で硬いパン生地にサラダが乗り独特のソースで味付けしている)も満足以味わえない、半分食べて捨てるのが多く、撤収して帰る事になる。大地、道路は水履け



ナバホ族(絵)



モニュメント・バレー



がよいのか他の車が動きだしている。馬の牧場があつて子馬が元気に索の中で走り回っている。混雑する景勝地のジョン・フォードポイントでは、天候が回復して雨が止み、台地の上の霧も取れて本来の姿が現れてきた。観光客も少なく露天も開店休業で退避している。ここで馬に乗った写真を撮ろうと思っていたが、地面がぬかるんで誰も出てこない、センターに戻る頃には青空が広がった。ナバホ族の祈祷師は雨が降るまで祈祷する。これで祈祷も終わりか！

帰り途にナバホ族の歌を聞かせて貰い、一緒に単調な旋律でホーエ、ホーエで歌えと云う。

ナバホ族の青年がジョン・フォード監督に手紙でこの地を映画のロケ地にと推薦した。監督もこの地が気に入り、馱馬車、搜索者などジョン・ウエイン主演の西部劇の舞台になった。ジョン・フォード監督が無名の大根役者を名優ジョン・ウエインに育てた。

また、今よく知られているパワー・スポットのセドナでは、インディアンの聖地で釣鐘台地を目にして、ガイドが臍の上3cmに力を入れて神経を集中させて靈感を指先に感じるとの事。私の感性は鋭敏でも鈍感でもないが、指先に痺れを感じた。漢方医にある中腹部のツボで胆〇で名前が思い出せない。(後で調べたところ中脘(ちゅうかん))パワー・スポット、エネルギー・スポット(運氣)は人を癒す力がある

地表で見る事が出来る一万5千年の地層が作る不自然な造形と不思議な力を感じる。グランド、キャニオン、ブライス・キャニオン峡谷から見るRising sun, Sunsetは太古の昔と変わらないだろう。多くのパワー・スポットと自然の驚異を目にした。

また、砂漠の中のオアシス、眠らない町、欲望の町、ラスベガスは忘れられない。

これで運氣が上がる。



カーボウイ(絵)



セドナ



ブライスカニオン

## 犬用慢性心不全用ピモベンダン製剤

ワンちゃんへ、そして、  
ペットオーナーへの配慮がうれしい。



【包装】50錠（10錠×5シート）

# PimobetHeart®

## 美味しくて与えやすい ブリッジパラダブル®錠

### 簡単投与

ブリッジ錠の採用で簡単に分割でき、投薬時のストレスを軽減します。



### 小さく、美味しい

従来品に比べ、小さい錠剤になりました。バスター錠、クリア錠と同じく、犬が好むフレーバーです。



### 高品質な日本製

保存性の良い、高防湿のPTP包装です。投薬期間に応じた処方が可能です。

動物用医薬品 要指示 指定

# ピモベハート®錠 1.25 ピモベハート®錠 5

販売業者  
**共立製薬株式会社**  
東京都千代田区九段南1-5-10

製造販売業者  
**三宝製薬株式会社**  
福島県白河市大信下新城学東区2-5

開発元  
**獣医療開発株式会社**  
埼玉県さいたま市大宮区吉敷町11-133-1

## 一つの尊い命

ひと昔前、ペットの命はとても軽く見られ、お経をあげてもらったこともなく土に埋められたり、ゴミとして処理されることが一般的でした。しかし最近では、ペットを一つの尊い命家族の一員としてとらえ、葬儀も人間と何ら変わらないものを望まれる方が増えてきています。

同じように、生ある間、愛しい子に少しでも永く幸せな生涯を送って欲しいと望んでいます。当山ではペットを亡くされた際には、「死亡診断書」をかかりつけの先生にお願いし、一つの尊い命として、人間同様の扱いをしてもらえるように努めております。

また、ペットの地位向上の為、賛同して下さる先生方の病院を 当山にてご紹介もしています。

一つの大切な命として親身に対応して下さる良い先生方と出会い、その子の生涯を、一緒にサポートしていきたいと、当山は考えております。

あなたの手で愛する子を幸せへと導いてあげませんか。



総本山

長楽寺動物霊園

☎052-811-6036

〒457-0014 名古屋市南区呼続 4-13-18

<http://www.chourakuji.org>

# DSファーマアニマルヘルス



もっとそばへ。もっとさきへ。



## DSファーマアニマルヘルスの 主な小動物用製品

■ さまざまな病気の食事管理に対応する特別療法食

**ヒルスの  
プリスクリプション・ダイエット**

■ 米国の獣医師が自分のペットのために選んだNo.1フード \*DS米国TVS調べ\*

**ヒルスの  
サイエンス・ダイエット**

**ヒルスの  
サイエンス・ダイエット(プロ)**

■ 犬用消化管運動機能改善剤

**プロナミド錠5mg**

(動物用医薬品)

■ 犬・猫用ニューキノロン製剤

**ビクタスS 注射液5%**

(動物用医薬品) (特許)

■ 犬・猫用ニューキノロン製剤

**10mg・20mg  
ビクタスS S錠**

(動物用医薬品) (特許)

■ 犬・猫用ニューキノロン製剤

**ビクタスS MTクリーム**

(動物用医薬品) (特許)

■ 犬用慢性心不全改善剤

**アピナック錠6mg/12.5mg/25mg**

(動物用医薬品) (特許)

■ 犬用鎮静・鎮痛剤

**コンセーブ錠25mg/100mg**

(動物用医薬品) (特許)

■ 犬骨関節炎症状改善剤

**カルロロフェン・ベド注射液**

(動物用医薬品)

■ 犬糸状虫症予防・消化管内線虫駆除剤

**イベルメック DSP**

(動物用医薬品) (特許)

■ 動物用吸入麻酔剤

**イソフル**

(動物用医薬品) (特許)

■ 動物用吸入麻酔剤

**セボフロ**

(動物用医薬品) (特許)

■ インターフェロン製剤

**インターペリー-α**

(動物用医薬品)

■ 抗炎症ステロイド高吸収剤

**ステロップ®**

(動物用医薬品)

■ 犬細菌性結膜炎・角膜炎・

眼瞼炎・夏秋腫・外耳炎治療剤

**ロメワン**

(動物用医薬品) (特許)

■ 非ステロイド性抗炎症薬製剤

**デアロース**

(動物用医薬品)

■ 犬老年性初発白内障薬進行防止剤

**ライトクリーン**

(動物用医薬品)

■ 犬猫角膜炎薬治療剤

**パビティン**

(動物用医薬品)

■ 動物用点眼・清拭剤

**ワンクリーン**

(動物用医薬品)

DSファーマアニマルヘルス株式会社

〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7

<http://animal.ds-pharma.co.jp>

お客様相談窓口

☎ 0120-511022 (平日: 9:00~18:00)

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。



# 動物たちの健康を、技術と品質で支えていく

日生研は、先進のバイオテクノロジーを取り入れた、動物たちの健康を支える各種製品をラインナップしています。



日生研ニューカッスル生ワクチンS  
 日生研C-78・IB生ワクチン  
 日生研MI・IB生ワクチン  
 ガルエヌテクトS95-IB  
 日生研NB生ワクチン  
 ガルエヌテクトCBL  
 日生研NBBAC不活化ワクチン  
 日生研NBBEG不活化オイルワクチン  
 日生研コリーザ2価ワクチンN  
 日生研ACM不活化ワクチン  
 日生研EDS不活化ワクチン  
 日生研EDS不活化オイルワクチン  
 日生研MG不活化ワクチンN  
 日生研MGオイルワクチンWO  
 日生研ILT生ワクチン  
 日生研IBD生ワクチン  
 AE乾燥生ワクチン  
 日生研穿刺用鶏痘ワクチン\*  
 日生研乾燥鶏痘ワクチン\*  
 日生研鶏コク菌弱毒3価生ワクチン(TAM)  
 日生研鶏コク菌弱毒生ワクチン(Neca)



日生研ARBP混合不活化ワクチンME  
 日生研AR混合ワクチンBP  
 日生研ARBP・豚丹毒混合不活化ワクチン  
 日生研豚APM不活化ワクチン  
 日生研豚APワクチン125RX  
 日生研MPS不活化ワクチン  
 日生研日本脳炎生ワクチン  
 日生研日本脳炎TC不活化ワクチン  
 日生研PED生ワクチン  
 日生研TGE・PED混合生ワクチン  
 日生研豚TGE生ワクチン  
 日生研豚TGE濃縮不活化ワクチン  
 日生研グレーサー病2価ワクチン  
 日生研豚丹毒生ワクチンC  
 日生研豚丹毒不活化ワクチン



日生研日本脳炎TC不活化ワクチン  
 馬鼻肺炎不活化ワクチン「日生研」  
 日生研日脳・馬ゲタ混合不活化ワクチン  
 日生研馬口トウウイルス不活化ワクチン  
 日生研馬JIT3種混合ワクチン08  
 日生研馬インフルエンザワクチン08  
 破傷風トキソイド「日生研」  
 エクエヌテクトERP



日生研狂犬病TCワクチン  
 (共立製薬株式会社販売です。)



オーシャンテクトVNN\*



アカバネ病生ワクチン「日生研」  
 日生研牛異常産3種混合不活化ワクチン  
 ポビエヌテクト5

\*印以外のワクチンは要指示医薬品です。獣医師の処方せん・指示により使用して下さい。

**日生研株式会社** <http://www.jp-nisseiken.co.jp>

〒198-0024 東京都青梅市新町 9-2221-1

0120-31-5972

## “京都微研”のペット用ワクチン・診断薬 動物用医薬品 劇

### “京都微研”キャナイン-11\*

ジステンパー・伝染性肝炎・伝染性喉頭気管炎・  
 パラインフルエンザ・バルボ・コロナ・レフトスピ  
 ラ病(コペンハーゲン・カニコラ・ヘブドマデ  
 イス・オーストラリス・オータムナリス)混合ワクチン

### “京都微研”キャナイン-9ⅡSL\*

ジステンパー・伝染性肝炎・伝染性喉頭気管炎・  
 パラインフルエンザ・バルボ・コロナ・レフトスピ  
 ラ病(コペンハーゲン・カニコラ・ヘブドマデ  
 イス)混合ワクチン

### “京都微研”キャナイン-6ⅡSL\*

ジステンパー・伝染性肝炎・伝染性喉頭気管炎・  
 パラインフルエンザ・バルボ・コロナ混合ワクチン



### “京都微研”フィライン-7\*

猫ウイルス性鼻気管炎・  
 猫カリシウイルス感染症3価・  
 猫汎白血球減少症・  
 猫白血病(組換え型)・  
 猫クラミア感染症混合(油性  
 アジュバント加)不活化ワクチン

### “京都微研”フィライン-CPR-NA\*

猫ウイルス性鼻気管炎・  
 猫カリシウイルス感染症3価・  
 猫汎白血球減少症混合ワクチン

### “京都微研”キャナイン-レプト5\*

犬レプトスピラ病(カニコラ・コペンハーゲン・  
 ヘブドマデイス・オータムナリス・オーストラリス)  
 不活化ワクチン

### キャナイン-CPV/GIAキット

犬パルボウイルス感染症・  
 ジアルシア症診断用金コロイド標識抗体反応  
 複合キット

### キャナイン-フィラリア・キット

犬糸状虫症診断用キット

### 狂犬病ワクチン-TC\*

狂犬病組織培養不活化ワクチン



### “京都微研”フィライン-CPR\*

猫ウイルス性鼻気管炎・  
 猫カリシウイルス感染症・  
 猫汎白血球減少症混合(油性  
 アジュバント加)不活化ワクチン



**株式会社 微生物化学研究所**

〒611-0041 京都府宇治市根島町24-16番地  
 TEL:0774-22-4519(営業) FAX:0774-22-4568(営業)  
 URL: <http://www.kyotobiken.co.jp>

\*は要指示医薬品

明日の医療と健康を  
支えるチカラ



医療用医薬品、臨床検査用試薬、動物用医薬品、医療機器、  
ワクチン、衛生材料、血清、等の総合卸販売



医薬品卸売業  
株式会社 ファイネス

【本社 / 金沢支店】〒920-0295 石川県金沢市大浦町ハ55番地 TEL 076(239)0032 FAX 076(239)0092  
【名古屋支店】〒465-0092 愛知県名古屋市長区社台3丁目179番地 TEL 052(774)2638 FAX 052(774)2940  
【支店】小松支店・七尾支店・富山支店・高岡支店・黒部支店・福井支店・敦賀支店  
【営業所】高山営業所・富山営業所・金沢営業所・新潟営業所・三重営業所・豊橋営業所

瞳は未来を見つめてる。

動物用医薬品 製造販売  
**ZENOAQ** 日本全薬工業株式会社  
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

**名古屋ペット霊園**  
主宰 宝泉寺

◆ 葬儀・火葬・供養を承ります。  
◆ 病院までお引取に伺います。

〒468-0058 愛知県名古屋市長区植田西 3-811  
TEL : 052-806-0194 HP : <http://hoson-ji.jp>

◆ 電話対応時間 7:00~22:00 ◆  
◆ 開門受入時間 14:00~22:00 ◆

じみょういん  
**慈妙院 動物霊園**  
30年の伝統と信頼

〒487-0021 愛知県春日井市東神明町 479  
TEL : 0568-51-1059 HP : <http://www.jimyoin.or.jp>

# 動物病院の設計・開業コンサルティング

<http://www.kktac.jp>

一級建築士事務所 株式会社

## KKTAC設計室

名古屋市東区筒井3-17-5  
TEL 052-932-1156

開業コンサルティング  
土地・建物探し  
資金計画・事業計画  
病院設計 新築・リフォーム  
工事監理  
開業支援  
動物病院の売買・M&A 事業  
事業承継・相続税相談



## HORIBA

Medical

動物の体へ負担をかけず、すばやく病気を見つけ出す。



動物用自動血球計数装置  
マイクロセミ  
**Microsemi LC-662**  
ワンタッチでイヌ・ネコ切り替え。  
吸引量はわずか10μℓ。  
診断に必要な検査結果を、  
約70秒で表示します。  
【製品販売承認番号】農林水産省特許第228899号1806号



動物用小型電極式グルコース分析装置  
アントセンス III VET  
**Antsense III VET**  
全血1滴(5~20μℓ)で  
約45秒後に結果を表示。  
10~1000mg/dℓのワイドレンジで  
血糖グルコース値を表示します。  
【製品販売承認番号】農林水産省特許第238899号3545号

株式会社 堀場製作所 名古屋セールスオフィス TEL (052)936-5781(代)

Explore the future

Automotive Test Systems | Process & Environmental | Medical | Semiconductor | Scientific

**HORIBA**



ねこちゃんの炎症マーカーは  
SAAを測定します  
ご安心ください



シニアは  
T4 GA CRP  
1セット♪



健診といえはモノリス  
モノリスといえは「健診シニア」

(株)モノリス東海営業所  
名古屋市名東区上社 4-57-5  
第2フェアモント103  
TEL: 052-709-6170

株式会社 **アスコ**  
<http://www.asco.co.jp>  
 国内広域展開の動物用医薬品ディーラー  
 人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

**本社**  
 〒441-8021  
 愛知県豊橋市白岡町100番地  
 TEL 0532-34-3821  
 FAX 0532-33-3611

**支店**  
 ●東日本支店  
 埼玉、群馬、栃木、旭、茨城、栃木  
 東京、大宮、茨城、福島  
 ●中日本支店  
 静岡、愛媛、浜松、沼津、岐阜、名古屋  
 ●西日本支店  
 広島、岡山、山口、米子、岡山  
 大阪、京都



ASCO

3か月持続型チュアブルタイプ  
 犬用ノミ・マダニ駆除薬(フルララネル)

**MSD**  
 Animal Health

**ブラベクト錠** BRAVECTO<sup>®</sup>  
 動物用医薬品



**新発売**

株式会社インターベット 〒102-8667 東京都千代田区九段北 1-1-12  
 TEL 03-6272-0860 FAX 03-6238-9080



- 動物用医薬品 ●動物用フード
- 各種医療機器 ●院内消耗品
- オリジナル輸入製品
- 国内外メーカーのクリニック推奨品 各種

プレミアム・フード「フrint・リバー・ランチ」

ペットと人との健康で豊かな未来に貢献いたします

**同和化学株式会社**

**本社** 〒462-0005 名古屋市中区池花町300番地  
 TEL 052-901-3101 FAX 052-901-3104

**岐阜支店** 〒500-8302 岐阜市本郷町5-9  
 TEL 058-253-6106 FAX 058-253-6219

医薬品・動物薬品・検査機器  
 医療のトリプルメリットを追求する

**中北薬品株式会社**

松軒支店 (052) 935-4636  
 豊橋支店 (0532) 54-9151  
 岡崎支店 (0564) 21-7211

動物病院 設計設備

**MSG 株式会社 メディカル技研**

〒487-0034  
 愛知県春日井市白山町3-19-15  
 TEL (0568) 52-0138  
<http://www.medical-giken.com>



## 編集後記

今年は5月31日に50周年記念式典・祝賀会が華やかに執り行われました。“あゆみ”は例年3月に発行させて頂いているのですが、記念式典・祝賀会の内容を年が変わった3月に掲載し皆様にお届けするのでは遅すぎると考え、今回の“あゆみ”は50周年特別記念号として9月末に発行させて頂くこととなりました。また“あゆみ”は例年モノクロなのですが、50周年記念式典・祝賀会の晴やかな様子が伝わり辛く残念ですので50周年特別記念号はカラー印刷で作製させて頂き、いつもの“あゆみ”より少し豪華な感じでお届けさせて頂きました。“あゆみ”は昭和62年くらいまではよく年に2回発行されていたようです。毎年発行されている“あゆみ”も通常通り3月に発行していく予定ですので、今年は久しぶりの年2回発行となります。会の活動を記録すると共に会の活動を多くの方にご理解いただけるよう広報していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。また、今年は会が社団法人を設立してから50周年の節目の年となりますが、今後55周年、60周年と記念式典・祝賀会が盛大に催され、動物のため、市民のため、そして獣医師や動物看護師のための当会の多くの活動が継続される事を願います。

最後になりましたが、本会誌を作成するに当たり多くの企業様に協賛広告を賜りました。当会の事業を日頃からご理解くださりご協力頂きます事に御礼申し上げます。また、会誌委員の方には原稿の写真集めや写真の選択、校正をして頂きました。皆様が会誌の趣旨をご理解頂き、お忙しい中でも快くお引き受けて頂きました事に深く感謝致します。ありがとうございました。

会誌委員会 担当理事 保田 恭志

あゆみ Vol.51 No.1  
50周年特別記念号

---

発行日 2015年9月30日

発行 公益社団法人 名古屋市獣医師会  
名古屋市中区大須4丁目12番21号  
TEL：052-263-0700  
FAX：052-264-9381  
<http://www.nagoyavet.jp/>

会誌委員会 委員長 保田恭志  
小島健治 児玉順子  
鈴木克弥 夏目里枝子  
森島常統

印刷 株式会社ワコーヴィスコム  
名古屋市北区木津根町61番地  
TEL：052-915-0681  
FAX：052-915-0671

# 獣医師の皆さまとご家族に 大きな安心を!!

公益社団法人日本獣医師会  
獣医師福祉共済事業



獣医師の皆さまを取り巻く様々なリスクの備えに

## 「獣医師会のほけん」

- 一家の大黒柱の獣医師ご本人が病気やケガで働けなくなったら……
- ご本人やご家族が病気やケガで入院や通院をされたら……
- 動物病院の従業員の皆さまがお仕事中にケガをされたら……
- 動物病院の什器・備品・医療機器や業務用現金などが偶然な事故で損害を被ったら……

### 病気やケガに備える

所得補償保険	団体長期障害 所得補償保険	新・団体医療保険 <sup>*</sup>	傷害総合保険	動物病院従業員補償 傷害総合保険
ご本人やご家族（就業者）が 病気やケガで働けなくなっ たときの補償 （支払対象外期間7日の後 最長1年間補償）	ご本人やご家族（就業者）が 長期に渡り、病気やケガで 働けなくなっただけの補償 （支払対象外期間372日の後 最長70歳まで補償）	ご本人やご家族が 病気やケガにより 入院・通院・手術 したときの補償	ご本人やご家族が ケガにより 入院・通院・手術 したときの補償	動物病院の従業員が 仕事中にケガをして 入院・通院・手術 したときの補償
<small>*医療保険基本特約、疾病保険特約、傷害保険特約、がん保険特約セット団体総合保険</small>				

### 動物病院の「什器・備品・医療機器」「現金・有価証券等」の損害に備える

<b>動物病院</b> <b>「什器・備品・医療機器」総合補償</b> <small>（ショップオーナーズ保険）</small>	下記損害に関する補償がセットされています。 ①火災・爆発・風災・盗難・破損等の「偶然な事故」による動物病院の動産（設備・什器・備品等）の損害 ②火災・爆発・破裂などの事故による動物病院やユーティリティ設備の損害による動物病院の休業損害 ③火災・爆発・風災・盗難・破損などが原因で建物オーナーに対して負担する賠償責任 （③は借用店舗の場合に補償対象となります）
<b>動物病院</b> <b>「現金・有価証券等」総合補償</b> <small>（コーポレートマネージャード保険）</small>	業務用の現金や有価証券等の偶然な事故による損害を保管中・輸送中を問わず補償。 拾得者への報労金も補償対象となります。

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。  
なお、携帯電話からもご請求いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。



### 保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜営業店までお問い合わせください。

#### 問い合わせ先

幹事代理店 **株式会社 和田システムサービス**  
 〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー29F  
 TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700  
 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)

引受保険会社 **損害保険ジャパン日本興亜株式会社**  
 団体・公務開発部第二課  
 〒100-8965 東京都千代田区霞が関3-7-3  
 TEL:03-3593-6453 FAX:03-3593-6751  
 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)

「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は、損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併して誕生した会社です。

SJNK14-13866 (2014.12.29)